

# 東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第8号）のトピックス

**\*\*流行警報発令中\*\***

- 4週(1月23日～29日)のインフルエンザ患者報告数は 13,473人、  
 定点当たり 32.23人（去年同期 定点当たり 32.08人）
- 東京都は、2月2日に「インフルエンザの流行警報」を発令
- 32都府県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が30人を超える

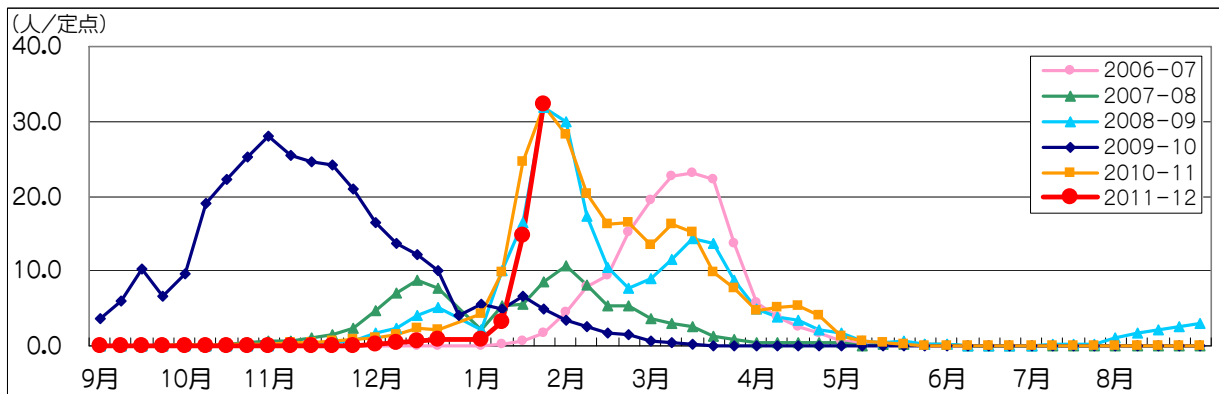


図1. インフルエンザ定点\*当たり患者報告数の推移（東京都）

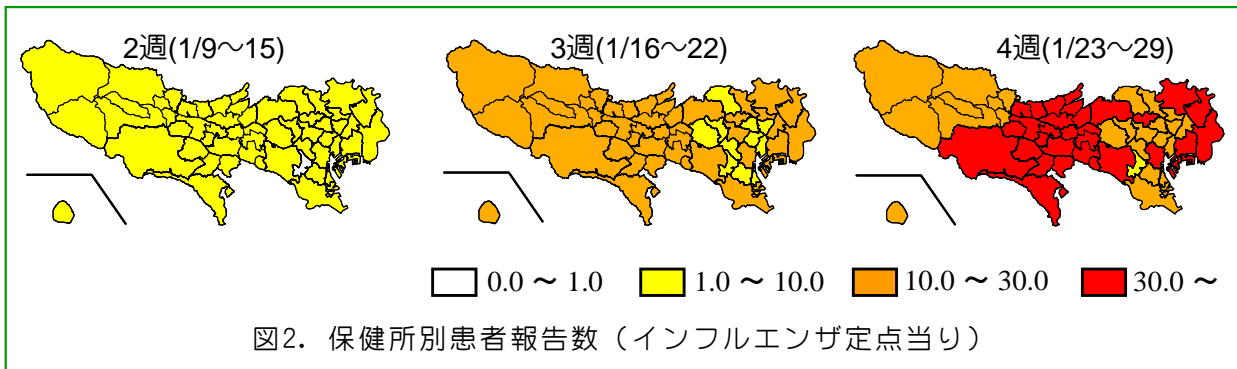


図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当たり）

## 1 インフルエンザ患者発生状況 第4週（1月23日～29日）

【東京都】インフルエンザ定点からの患者報告数は 13,473人、定点当たり 32.23人と先週（14.70人/定点）の約2.2倍になりました（図1）。東京都は、定点当たりの患者報告数が流行警報基準\*\*\*を超えたため、2月2日に「**インフルエンザの流行警報**」を発令しました。多摩小平（58.96人/定点）、八王子市（50.61人/定点）、南多摩（46.71人/定点）をはじめとする14保健所管内で定点当たりの患者報告数

が30人を超えています（図2）。

【全国】患者報告数は 177,290人、定点当たり 35.95人です。全国は先週（22.73人/定点）の約1.6倍になりました。福井（74.88人/定点）、高知（66.69人/定点）、愛知（60.48人/定点）をはじめとする32都府県で定点当たりの患者報告数が30人を超えています（図3）。東京

\*:インフルエンザ定点

419か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

\*\*：基幹定点

25か所（全国約500か所）の医療機関を「基幹定点」として指定しています。

\*\*\*：流行警報基準

30人/定点を超えた保健所の管内人口の合計が、東京都全体の30%を超えた場合。

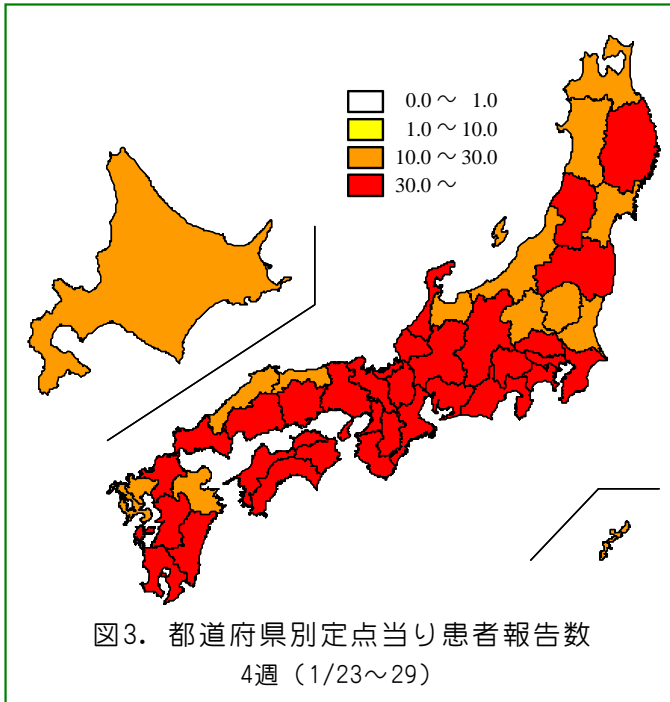
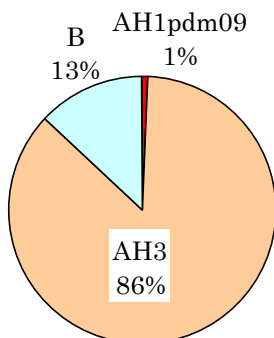
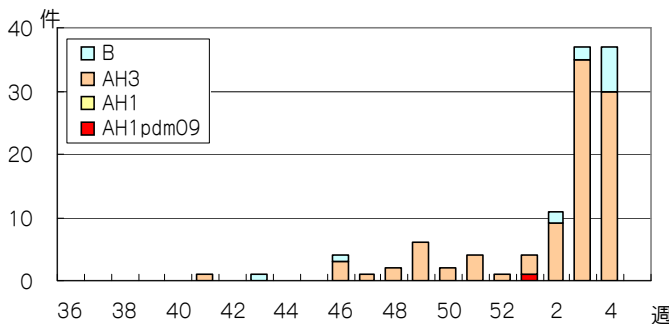


表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH1	AH3	B
36-52週(9/5-1/1)	252	22	0	0	20	2
1週(1/2-8)	17	4	1	0	3	0
2週(1/9-15)	17	11	0	0	9	2
3週(1/16-22)	50	37	0	0	35	2
4週(1/23-29)	49	37	0	0	30	7
合計			1	0	97	13



(32.23人/定点)の流行規模は全国で30番目になっています。

## 2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が4週に563件(内訳; 幼稚園・保育園126、小学校332、中学校88、高校4、その他の学校1、社会福祉施設5、医療機関1、その他の施設6)報告されました。

## 3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点\*\*より4週に55件の報告がありました。年齢階級別では、9歳以下が35件(63.6%)、60歳以上が12件(21.8%)となっています。

## 4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から、4週にAH3亜型30件とB型7件が検出されています(表1、図4)。

定点医療機関以外から搬入された検体から、4週にB型1件が検出されています。

1週から4週の直近4週間(1月2日~1月29日)に検出されたインフルエンザウイルスの型別検出割合をみるとAH3亜型が86%と最も多くなっています(図5)。この亜型が主として流行するのは5年ぶりになります。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、2月2日までに、4都府県からAH1pdm09亜型5件、44都道府県からAH3亜型1,210件、28都道府県からB型127件が報告されています。

### ◆東京都インフルエンザ情報◆

#### 編集・発行

東京都健康安全研究センター  
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/